

県図だより

令和8年1月15日

第28号(毎月15日発行)

https://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel:099-224-9511 Fax:099-224-5824

ホットニュース

一緒に考えてみませんか?図書館の本のこと

図書館では、汚損した本や破損した本のことを「破本(はほん)」と呼んでいます。

破本について知っていただき、これからも本を大切に扱っていただくために、当館では、1月20日から、「破本に関する展示」を開催します。

破本修理の様子が分かる写真やパネル、破本の実物展示を見ながら、図書館の本のことについて一緒に考えてみませんか?



うっかり本を破ってしまった!
こんな時にどうすれば
よいか、分かります。



【期間】令和8年1月20日(火)～2月3日(火)
【場所】1階閲覧室 階段昇降口ミニ展示5

図書館で探そう、調べよう! 電報や無線で日本語を正しく伝えるときに使う表について

電報や無線で、日本語を間違なく正しく伝えるときに使う、「あさひのあ」などが書かれた表を見たいという質問がありました。

はじめに、無線関連の資料を調べましたが、探している表は見つかりませんでした。

次に、手がかりを得るために、「レファレンス協同データベース」(<https://crd.ndl.go.jp/reference/>)で、「あさひのあ」をキーワードで検索したところ、同様のレファレンス事例が見つかりました。そこから、このような表のことを「和文通話表」ということと、電話帳に掲載されていたということがわかりました。

そこで、鹿児島県の過去の電話帳を調べたところ、『鹿児島県電話番号簿』(鹿児島電気通信部編、1964年)の「電話と電報のご案内」の11ページに「和文電報通話表」が掲載されていることが確認できました。

電報や無線という、現在は使われる機会が減っているものに関する質問でしたが、長く蓄積された県立図書館の資料が役立った事例でした。

《一般図書》1月15日(木)

新着図書案内

《児童図書》1月23日(金)

○ 英国菓子事典 知つておきたいレシピと歴史
牟田 彩乃/著 産業編集センター

○ おすしりとり ハッピーしりとりかぞく
フフーン/作 ほるぶ出版

○ その仕事、A Iには無理です。
高木 裕仁/著 日経BP日本経済新聞出版

○ ジブリの食卓 千と千尋の神隠し
子どもりょうり絵本
スタジオジブリ/監修、主婦の友社/編 主婦の友社

○ ノンバイナリースタイルブック
山内 尚/著 柏書房

○ 虫と仕事がしたい!
丸山 宗利/編著、柳澤 静磨/編著 河出書房新社

★NEWS★ ~来館者2,000万人に迫る!~

令和7年11月末現在、県立図書館の来館者数は、大台の2,000万人まであと少しとなりました。記念すべき2,000万人目となるのは、あなたかもしれません。皆様のご来館をお待ちしています。

催し物のご案内

○ 一般閲覧室ミニ展示

1月4日(日)～1月31日(土)

「日本の年中行事のはなし」

意外と知らないことが多い、日本の年中行事について、歳時記をはじめ、伝統に関する本を集めました。

○ 貴重資料紹介展(1階正面玄関ホール)

1月16日(金)～3月1日(日)

「日本近代化への道標～薩摩がひらいた知の扉～」
普段は見られない貴重な資料を期間限定でご紹介。この機会に、ぜひご覧ください。

○ 児童文化室ミニ展示

1月23日(金)～2月22日(日)

「もっと! オリンピックをたのしもう!」

2月6日(金)から始まる冬季オリンピックをより楽しむため、いろいろなスポーツの本を集めました。

今回紹介していただいた宝本は、

くせ さなえ/作 の『ゆびたこ』(ポプラ社)です。

ずっとゆびしゃぶりがやめられなかったときに、おじいちゃんがかけてくれました。わたしとそっくりの女の子がでてきて、びっくりしました。おもしろくて、ねる前にまい日よみました。そしたら、いつのまにかゆびしゃぶりをやらなくなっていました。おじいちゃんにはうこくしたらとてもよろこんでいて、わたしもうれしかったです。わたしをいっぽ、おねえちゃんにしてくれた本です。(小学2年生)



児童文化室から

にじいろのほん『けんた・うさぎ』

中川 李枝子/著、山脇 百合子/え(のら書店)
からのクイズです。

けんた・うさぎが うんてんするのは?

①じてんしゃ ②さんりんしゃ ③じどうしゃ

ヒント

タイヤが 3つあるよ

こたえ 答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、2月14日(土)までに入れてください。正解者の中から抽選で20人にプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「①ダンス」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。

職員のつぶやき

先日、ふらりと鹿児島神宮に立ち寄ると、そこには生きた馬が飼育されていました。この馬は神々の乗り物とされる「御神馬」とのこと、生きた神馬を飼育している神社は全国でも数少ないそうです。午年の今年、知らずに訪れ、偶然出会えた「御神馬」に、縁起の良さを感じました。

新年を迎えると、十二支に限らず、初詣や門松、おせち料理など、私たちの生活は様々な行事に彩られているのだ
と改めて感じます。日本の季節の行事やその伝統、由来について、さらに深く調べてみたくなりました。

図書館力レンダー

月	日	月	火	水	木	金	土
1	11	12	13	14★	15	16	17◆
	18	19	20	21★	22	23	24
	25	26	27	28★	29	30	31
2	1	2	3	4★	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時
日曜日・祝日：9時～17時

白抜 は 日曜日・祝日

は 休館日

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分～16時)

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時～)

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(1月15日、1月30日予定)

□ は、児童文化室新着図書の日(1月23日)

カバー、ページ破れなどの破損等を見つければ、ご自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。